

コラム① 「入試に受かりやすいタイプ」

コラムの1回目は入試に受かりやすいタイプの受験生について話します。

ここで二人の人物を例に挙げましょう。まずはA君。A君は理系で医学部志望。理数系が大得意。模試で数学が満点であることもしばしばあります。しかしこのA君、困ったことに英語や国語をほとんど勉強しない。理由を聞くと「英語と国語を取れなくても数学と理科で余裕でカバーできる」と答えます。そして彼の模試の成績を見ると実際にそうになっている。

続いてBさん。Bさんも理系で医学部志望。けれども、A君とは対照的に理数系が苦手。特に数学がいつも足を引っ張ってしまいます。その代わり、彼女は英語や国語が得意。模試では文系科目にかなり助けてもらっている。

さて、入試に受かりやすいのはどっちでしょうか？正解はBさんです。

ここからその理由について考察していこうと思います。A君とBさんの決定的な違いは何か？それは「安定性」です。数学というのはその性質からしても不安定な科目です。計算ミスがつきものだし、どの分野が試験に出るかがあまり掴めない。模試でいつも数学が満点だからといって本番でも満点が取れるとは言いきれません。本番には魔物が住んでいます。「なんであいつが落ちたの!？」というような受験生が毎年いますが、こういう受験生は数学が大得意だったというケースが多い。

一方で英語は得意になると結構安定します。数学と比べて分野の独立性が低いので、得意になるためにはかなりの時間を必要としますが、得意になれば成績があまりぶれなくなる。(数学は確率、微分、ベクトルといったように分野ごとに独立性がはっきりしているけれど、英語はその独立性があまりないということです)

センター試験でいえば、英語と国語が苦手な受験生はかなり苦勞すると思います。センター試験で国語が120点というだけで出願できる大学がかなり絞られるのは事実です。(特に医学部志望者)

何だか数学が得意な人を非難しているような文章に見えますが、そんなつもりは全くありません。数学ができるのは素晴らしいことです。僕は数学が得意ではなかったのに数学ができる人は羨ましいです。ただ、数学ばかりやって文系科目を疎かにしていると合格の可能性が著しく低くなるんです。逆に言えば数学が苦手でも文系科目が得意な受験生は、数学の成績を壊滅的でない程度まで上げれば合格可能性は高まります。

僕の中の結論として、最も合格の可能性が高いのは「どの科目もまんべんなく点数が取れて、なおかつ英語が得意」というタイプの受験生ですね。これはあくまで理想論であって、そんな受験生はあまりいないですが、皆さんにはこういうタイプを目指してほしいです。

コラム② 「浪人論」

コラムの2回目は浪人について話します。特に浪人生の manavee ユーザーには目を通してほしいです。

当たり前のことですが、浪人したからといって自分が本当に行きたい大学に行けるといふ保証はどこにもありません。僕自身も浪人したので、浪人の厳しさは痛切に感じています。

ここで想像力を働かせてみましょう。もしもあなたが現役時に第一志望の A 大学を受けて不合格となり浪人したとして、果たしてもう一度 A 大学を受けて合格できるのか？ A 大学が国公立大学ならば、センター試験の結果によっては出願すらできないかもしれない。結局、現役時に受けていても合格していたであろう大学に出願して不完全燃焼のまま浪人生活を終えるということも十分あり得ます。

僕が友達に聞いたところ、予備校の早慶クラスに在籍する浪人生のほとんどは早慶には行けないそうです。MARCH に落ち着くのがほとんどで、下手すれば MARCH すら落ちてしまうのだとか。同じことが予備校の東大京大クラスに在籍する浪人生にも当てはまります。春頃には「頑張って東大京大行こう！」と全員が意気込んでいるけれども、徐々にみんな脱落していき、結局東大京大に受かるのはほんの数人だとか。しかも受かったその数人は現役時にほんの数点の差で落ちただけ……。

長々と例を挙げましたが、僕が浪人生に伝えたいのは「浪人は思っているよりもシビア」だということです。もう失敗は許されない、受けても落ちるかもしれないというストレスフルな状況下で 1 年間勉強しなければならない。友達は成績が伸びているのに自分は全然伸びないこともある。親がガミガミ受験のことに口出ししてくる。現役で大学に行った奴らは遊びまくっているのに何で自分だけ机に向かわなければならないのだろう……？

もしもあなたが今浪人しているならばこの 1 年間は本気で努力して下さい。絶対受かるんだという強い気持ちを持ち続けて下さい。勉強していない時でも自分が浪人生であることを自覚し続けて下さい。現役時は僕よりはるかに学力が高かったけど、浪人して勉強をあまりせずに遊んだ結果失敗した人が少なからずいる。センター試験で 9 割取ったけど、気が緩んだ結果失敗した人も少なからずいる。毎日朝から晩まで勉強していたにも関わらず、メンタルが弱くて失敗した人もいます。

僕は精神論はあまり好きではありませんが、浪人生に一番必要なのは強い気持ちだと思います。その強い気持ちを持った上で、正しいやり方でコンスタントに勉強すれば合格可能性は高まるはず。「正しいやり方」ってすごく漠然とした表現ですが、要するに自分の身の丈に合ったやり方ということです。例を挙げれば、英単語も英文法も分かっていないのに英語長文を読んでも理解できるわけがないということです。自分に今欠けているのは何なのか、その穴を埋めるために今すべきことは何なのかを模試の結果などから客観的に分析して勉強するようにしましょう。模試→分析→勉強→模試……というサイクルを忠実

に守って下さい。

かなり厳しいことを書きましたが、せっかく浪人するんだったら実りのある 1 年にして欲しいという思いで書きました。浪人生、ファイト！

コラム③ 「勉強の邪魔になるもの」

コラムの 3 回目は勉強の邪魔になるものについて話します。受験生にとって勉強の邪魔になるものはたくさんあります。その中から代表的なものを紹介します。

まず携帯電話。今じゃほとんどの人がスマホかな。スマホで Twitter 見たりネットしてる時間って正直かなり無駄なんですね。例えば、自習してて休憩しようかなと思ってネットしだしたらいつの間にかだいぶ時間が経ってたりする。僕は高校の時いつも携帯でネットばかりしてたので、せめて浪人の時だけは携帯でネットするのはやめようと思ってパケットなんちゃらを解約しました。最初の 1,2 週間は禁断症状みたいなのがあったけど、それを乗り越えると不思議と楽な気分になれたんだよね。「なんや、ネットとかななくても全然いけるやん」って。このおかげで持続的に勉強に取り組めた。しまいには携帯さえいらんと思って、家に携帯を置いたまま自習室に向かうようになった。受験生が Twitter やネットに手を出すと、周りの知らない情報とかがバンバン入ってくるのがしんどいと思います。模試の後に「よっしゃー数学 9 割いったー」みたいなことをつぶやいている人がいて、自分は 5 割くらいしか取れてなかったら精神的にきついですよね。manavee で授業をしている僕が言うのも変ですが、ネットはほどほどにしてください。理想はパケットなんちゃらを解約してネットしないこと。それがきついならせめて学校や予備校に行っている間はスマホの電源をオフにするか極力触らないようにすべき。あ、家に帰ってパソコンでちょっとネットするくらいなら全然いいですよ。僕もそうしていましたし。受験生の仕事はただ勉強するだけ。その勉強を妨げるものはできるだけ無くしていった方がいい。

あと、邪魔するものは遊びです。「この 1 週間勉強がんばったー！明日は遊ぼう！」みたいな人がいるけど、すごく危険です。僕は高校の時友達とダラダラおしゃべりしてたけど、浪人中は高校の時の親友と 2,3 回遊んだくらいで、後はほとんど勉強してました。遊びと言っても夕方から始まる映画を一緒に観に行っただけで、終わったあとはすぐ自習室に帰って勉強したけど。模試が終わるたびに遊ぶのも良くないです。その遊びの時間を復習にあててください。別に 5 年間遊んだらダメと言ってるわけじゃない。それだったら僕も死にますけど。たった 1 年間ぐらい我慢しましょう。それが嫌なら自分のレベルに合った大学にさっさと入った方がよっぽどいいです。

そりゃ適度に遊んで、適度に勉強して第一志望の大学に受ければそれでいいんだけど、現実はいかに難しいんです。ちょっと遊べばそれだけで一気にスイッチが OFF になって勉強モードに切り替えるのは難しくなるんです。「ON と OFF の切り替えが大事！」って周りは言うけど、それができたら苦労しないわけで。「基本的にスイッチは ON、本当にたまにだけ OFF」くらいじゃないと自分の理想のレベルに到達するのは難しいと思います。僕の受験生時代の周りの人を見ていてもそう思います。

繰り返しますが、受験生の仕事はただ勉強するだけ。シンプルだけどそれがいかに難しいことか。受験生よ、欲望に打ち勝とう！